

2012年11月6日

各 位

株式会社栗本鐵工所

「モンゴルにおける乾留ブリケット製造事業に係る合理化検討」の開始
～モンゴル都市部での環境問題解決支援～

当社は、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下、NEDO）殿より、「モンゴルにおける乾留ブリケット製造事業に係る合理化検討」^{*1}について調査業務を受託し、当該調査を開始しました。

モンゴルでは、首都ウランバートルをはじめ都市部において暖房用の安価な低品位炭の直接燃焼に起因する大気汚染と、それに伴う呼吸器疾患など健康被害の拡大が深刻な問題となっています。モンゴル政府は、世界各国との協力の下、かかる大気汚染の発生を抑制させるため、様々な解決策を模索しており、日本のクリーンコールテクノロジー（以下、CCT）を活用した環境対策事業に注目しています。

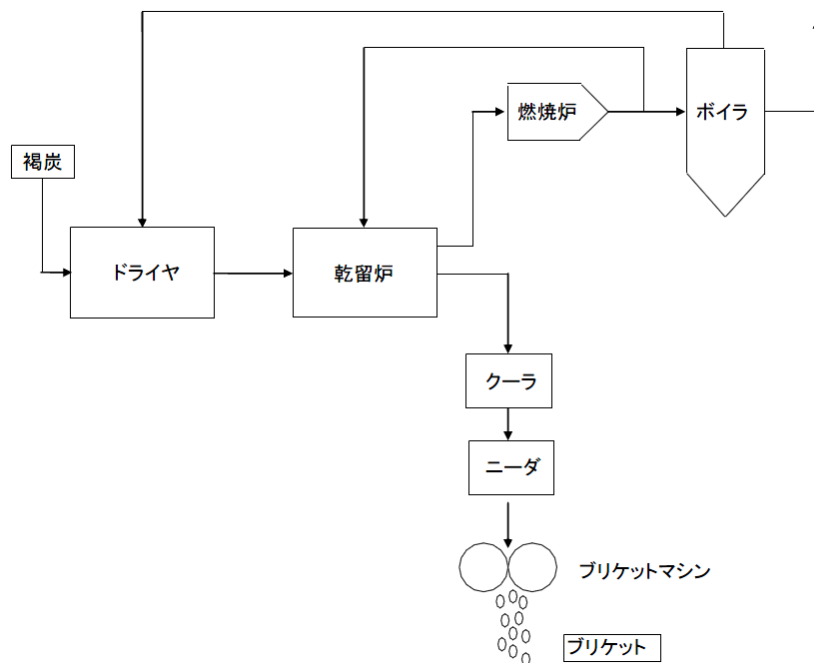
今回受託した業務は、NEDO 殿が推進する「クリーンコールテクノロジー推進事業^{*2}」において、モンゴルに豊富に存在する低品位炭を有効利用するため、乾留等の技術により直接燃焼した場合に比べて燃焼煙の排出を大幅に削減することができる乾留ブリケットの製造プラント建設のイニシャルコストの低減により、乾留ブリケット製造事業に係る経済性向上について検討を行うものです。また、現地調査等を実施することにより乾留ブリケット製造事業の有用性を検討するものです。

当社は、乾留ブリケット生産機器製造プラントの設計から製造、および施工まで一貫して手掛けられる企業です。乾留ブリケット製造プラントにおいては、生産プロセスの核となる乾留工程に当社独自の技術により乾留ブリケットの品質向上に貢献することができます。

当社の環境技術を用いた協力により、モンゴルにおける環境改善に貢献していきたいと考えております。

【参考資料】

○乾留ブリケット生産システム



- * 1 : 平成 24 年 11 月 6 日、NEDO は、平成 24 年度 C C T 推進事業「モンゴルにおける乾留ブリケット製造事業に係る合理化検討」において、株式会社栗本鐵工所に、委託することを公表しました。
- * 2 : 本事業は、石炭利用技術分野において、CO₂ 排出量低減、環境負荷低減及び国際競争力の強化を図るために必要となる基礎的情報や最新情報の収集・解析並びに将来における C C T の技術開発や導入可能性について関連技術の適応性、課題等の調査を行う。また海外との技術協力（欧米等との技術交流や、中国・インド、東南アジア諸国等との技術協力）を通して、我が国の優れた C C T の導入に向けた取り組みを行うものです。

【本件に関する問い合わせ】

株式会社栗本鐵工所 総合企画室 企画部 管理グループ 06-6538-7732